

お待たせしました！ 和田中の校舎を使って夜間に塾を開きます。

平成19年12月18日
杉並区立和田中学校 校長 藤原 和博

いよいよ、私立に行かずに済む受験サポートを、全国の公立中学校に先駆けて、地域本部主催で行います。平日の夜に学校で開く進学塾。中2の1月から1年間の集中講座。これにて「私立を超えた公立校」を確立します。

公立校の弱点である「吹きこぼれ」を出さないため、都立の進学重点校や私立の中上位校を狙う夜の特別コース。『夜スぺ』と名付けました。

塾講師を積極的に迎えて本校の教諭陣との交流を図り、「塾と学校が敵対せずにながら四つに組むとどれだけ教育効果が上がるのか」に挑戦します。「英語Aコース」同様、地域本部主催の私塾ですから、やりたい希望者を募ります。安いけど、お金はかかります。『夜スぺ』は数学と国語を集中して学びます。

平日の月・水・金の6時半から講師とともに弁当夕食を食べ、夜7時から45分間の3コマ授業で9時35分まで。あと片付けを含め夜9時50分には完全退出。この時間帯なら部活を目一杯やっても遅刻しません。なにしろ、学校の校舎（視聴覚室を予定）でする塾ですから。弁当は実費で頼めます。家に帰って食事ができる近隣の生徒は7時までに来ればいいです。ただし、学校のルールに準じますから、自転車通学やケータイの持ち込みは禁止。

さらに、土曜日に9時から12時の3時間、「英語Aコース」とは別のクラスを設定し、オプションで英語だけを学ぶコースを設けます。『夜スぺ』だけなら週9時間、土曜の「オプション英語」も合わせると12時間になります。

土曜日の午後1時から3時までは、コース参加生徒向けの「3教科とも今週やったことの質問教室」と保護者向けの「進学相談教室」を同時開催。『夜スぺ』の参加者は土曜の「オプション英語」をとってなくても（つまり「英語Aコース」の参加者も）すべて参加可能です。サピックスが全面的に役務提供してくれます。

運営は参加者のPTA全員を実行委員とし、実行委員長のもとに自主的に行いますが、課題は帰りのセキュリティだけなので、負担は軽いでしょう。

月謝は1日3コマ×週3日（月水金）＝9コマで月18000円、土曜日の英語も含めた週4日＝12コマで月24000円（通常の塾の半額程度で1コマ5000円程度）。ただし事情によってはさらに、その半額とします。

スタートは20年1月から1年間、根気の勝負。

募集人数は15名から30名程度です。

以 上